

教育目標：心豊かに たくましく伸びていく子供



# 干布小学校だより

5月号 H30.5.11

天童市立干布小学校

校長 三好 義宏

## 求める子供像 「自ら考え、学び続ける子供・思いやりをもち、つながりを深める子供」をめざして

始業式、入学式から、大型連休をはさみ、約一か月が過ぎました。19日には運動会を予定していますので、朝の時間や放課後には、応援の声や歌が廊下に響いています。学年合同体育でも、運動会に向けた競技練習が行われております。授業も少しずつ軌道に乗り、子供たちの持ち味を生かすように授業を進めております。題字のような子供像の具現化をめざし、学校生活の営みを行っていきます。

子供の様子と教員の指導の意図がわかる、学級通信からの抜粋を紹介します。今回は3つの学年です。

### 1年生 堀川教諭 1年生を迎える会

上の学年のこどもたちに「1年生を迎える会」をひらいてもらいました。「なかまをさがせ」という「1年生をふくめた30人以上の仲間を作る」などの仲間集めゲームが1年生にとっても好評で温かい会になりました。1年生は、「学校に入ってうれしいこと」をお話しました。『うれしいこと』というこどもたちの話に対象の相手が登場することが多くなります。「2～6年生とドッジボールができてうれしい。」「みんなと一緒に勉強ができてうれしい。」「お兄ちゃんと学校に来られるのがうれしい。」・・・というこどもたちの思いを発表して、いっしょに「まわせ」という曲に合わせて、一緒にダンスをしてもらいました。ほほえましいひと時でした。(以下略)

### 4年生 高橋教諭 すてき発見

メニュー係の愛華さんと彩華さん。愛華さんは、テプラで給食当番の分担を全部作り、当番表がさらにわかりやすくなりました。彩華さんは、毎日のメニューをていねいな字でホワイトボードに書き、みんなに紹介しています。自分達のくらしをよりよくしていこうという姿勢が、とてもすてきですね。

### 6年生 武田教諭 小学校最後の運動会

「自分はこの仕事がしたいんだ!」と、係を決める前から心に熱い思いを秘めていた人も何人かいたようです。一方で、「どうしようかな」と迷いながらも、「よし!自分を成長させるチャンスだ!」と、勇気をもって立候補した人もいます。「**立場は人を成長させる**」最上級生として、下級生と一緒に仕事をする中で、これから迷ったり、悩んだりすることも出てきます。しかし、ここで悩んだことは自分を大きく成長させます。その時に自分が「最善」だと考えたことに向かって行動できればいいと思っています。いっぱい失敗できるのは、子供の特権です。がんばった結果の失敗なら、それもOKです。運動会を通しての子供たちの成長が楽しみです。

2学年では先日、「時計を見ながら苗を買いに行こう(時刻と時間)」の授業研究会をしました。沼澤先生は、2年生としての育ちを把握しながら、どのように学ばせればいいのか考えた授業となりました。自分の生活と結びつけて話す子供、教師の問いに一生懸命に答える子供、答えの理由を説明する子供など、ひたむきで真剣な2年生の姿がありました。本校の授業研究の核は、「自分たちの勉強が、世のためになる実感」づくりです。講師の山形大学の野口徹教授より、温かいご指導もいただきました。

平成30年度 干布小運動会

# 児童担当一覧

赤 白

## ■ 運動会実行委員

実行委員長	・	東海林 蓮
副実行委員長	赤塚 仁	・
実行委員	矢野 零奈	兵藤 そら
	後藤 瑠太	水戸部ほたる
	根岸 茉洸	高柳 莉穂

## ■ 応援プロデューサー

長	本田 彩佳	・
副長	・	堀 茉愛桜
	佐藤 愛華	船山 煌斗
	庄司 心音	奥山 拓紀
	水戸 雅晴	森谷 莉乎
	元木 裕貴	位田 侑飛
	花輪 優芽	蜂谷 駿

紅白の顔合わせ・放課後の練習と活動・運動会アピール・全体応援練習などを通して、子供たちに様々な力を付けています。19日の本番に向け、残りわずかとなりました。運動会に関する、子供たちの役割と担当をお知らせします。

赤 白

## ■ 応援団

組頭	小野 恵杜	安達 埜亜
副組頭	花輪 聖奈	水戸部紗彩
	工藤 祐也	日向 響輝
団長	工藤康太郎	花輪 咲斗
副団長	庄司 大輔	水戸 月菜
	佐藤 竜介	花輪 柚貴
団員	原田 昌吾	奥山 広翔
	水戸部雄斗	稲葉 羽奏
	水戸部東次	今野 実樹
	土屋 輝空	吉田 遼亮
	富樫 柚香	水戸部悠真
	石堂すみれ子	花輪 美月

仲間とつながり満足のいく運動会にしよう!



(作画 3年 水戸部綾香さん)